

在宅医療・介護連携推進事業：住民啓発（事例）

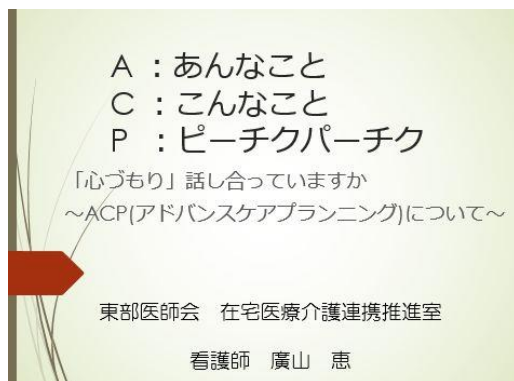
人権教育推進懇談会（東秋里町内会・松並町二丁目北町内会の合同）

テーマ：「心づもり」話し合っていますか～ACP（アドバンス・ケア・プランニング）について～

日時：平成30年11月18日（日）10：00～11：30（うち1時間）

場所：地区集会場「きずな館」

参加者：町内会町民25名



【内容】

◆ 昨年度に引き続き、人権講演会でのACPの啓発です。

つもりちがい十ヶ条、自分だけは死なない思っている日本人等のお話しのあと、DVD「我が家（うちげえ）に帰りたい」を活用し、最期は「自分ならどうしてほしいか」、「家族ならどうしてあげたいか」を参加者で話し合いました。パンフレットでACP（アドバンス・ケア・プランニング）の説明をし、終活支援ノートについても紹介しました。



（講師の感想）

昨年に引き続き人権教育でお話をさせていただきました。参加者も引き続きの方もあり、ACPについては、思い出しながら、頷いてくださった人もありました。今年は終活支援ノートの案内を追加しました。高齢化率の高い町内会でもあり、いろいろ思いを巡らせながら聞いてくださったようでした。2年連続話をさせていただいたので、ACPの先進町内会となることを期待しています。

（講師：東部医師会在宅医療介護連携推進室・廣山恵看護師）